

ふれあい 夢通信

CONTENTS

- 特集:スタート!!特別支援教育
 - ・ご存知ですか
 - ・校内における相談・支援の流れ
 - ・適切な支援を継続していくために
 - ・地域における相談・支援体制
- ふれあい交差点
- 家庭の元気応援キャンペーン
- 国民文化祭やまぐち
- 県立山口高等学校通信制課程生徒募集
- 教育相談のお知らせ
- 教育情報ステーション
- ふれあい掲示板

スタート!!特別支援教育

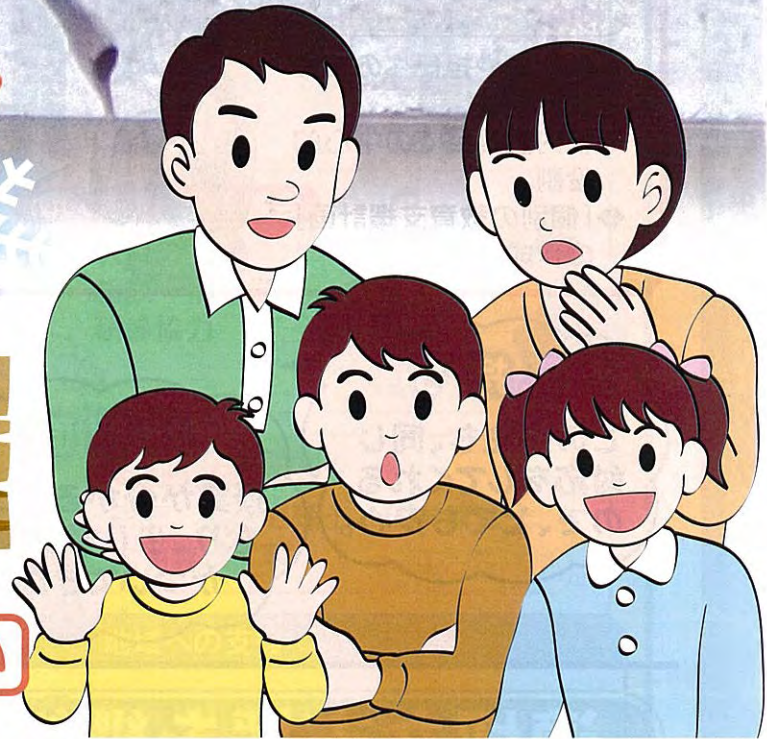
◎ご存知ですか

学習障害(LD)	注意欠陥/多動性障害(ADHD)
高機能自閉症	アスペルガー症候群

これらは、軽度の発達障害と言われることもあり、

発見されにくい **理解されにくい** **認められにくい**

といったことから、適切な支援が遅れることもあります。



LD

全般的な知的発達の遅れはないものの、特定の能力(話すこと等)の習得に著しい困難を示す

文章は読めるが意味がよく分からない。

筆算の時、桁が揃わず計算間違いをする。

漢字を書くと、鏡文字になってしまう。*

鏡文字：左右が反転した文字で、鏡に映すと正しい文字となるもの

ADHD

(不注意・多動性・衝動性などを示す)

他のことや物が気になり、注意が持続しない。(不注意)

席を離れたり落ち着きなく手足を動かす。(多動性)

順番が待てない、急に飛び出す。(衝動性)

高機能自閉症

(知的発達の遅れを伴わない自閉症)

マイペースの言動が多く、自分勝手に見えることがある。

雰囲気を理解することが苦手で、場にそぐわない言動も見られる。

予定が急に変更されると混乱してしまう。

アスペルガー症候群

(自閉症の特徴と同じであるが、言語の発達に障害がない)

難しい熟語やことわざ等を頻りに使うことがある。

冗談が通じない。

相手の気持ちや場の雰囲気を理解することが難しい。

自分のやり方に固執する。

※高機能自閉症とアスペルガー症候群の判別は、難しいという説もあります。

特別支援教育とは

通常の学級に在籍するLD・ADHD・高機能自閉症等を含め、障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けて、一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な教育的支援を行います。このような特別支援教育の理念の浸透は、すべての幼児児童生徒の支援につながります。

障害等	移行	これまでの特殊教育	これからの特別支援教育
定	義	○障害の種類や程度に応じて、 特別の場 で指導を行う。	◆ 場にとらわれず 、一人ひとりの教育的ニーズに応じて、指導や支援を行う。
指導や支援の場		○盲学校 ○聾学校 ○養護学校 【小・中学校】 ○特殊学級 ○通級指導教室 (通常の学級に在籍する軽度の障害のある児童)生徒に一定の時間、特別な指導を行う教室)	◆障害の種類別にとられない特別支援学校 ※山口県では、特別支援学校を総合支援学校(仮称)と称し、平成20年4月1日から移行します。 ◆通常の学級 ◆通級指導教室 ◆特別支援学級 ※山口県では、「支援学級(仮称)」と呼ぶ。

いつでも、どこでも、誰でも

校内における相談・支援の流れ



適切な支援を継続していくために

◆ 『個別の教育支援計画』を作成します。

一人ひとりの教育的ニーズを把握し、乳幼児期から学校卒業後までの長期的な視点に立ち、福祉、医療、心理、労働等の関係機関との密接な連携、協力に基づいた適切な教育的支援を行うための計画です。



◆ 『個別の教育支援計画』には、次のような項目があります。

- ★ 幼稚園・保育所からの引継事項
- ★ 進路や就職等に関する希望等
- ★ 保護者の願い、児童生徒の願い
- ★ 主な支援の方法・内容等

個別の支援計画について詳しくお知りになりたい方は特別支援教育推進室のホームページをご覧ください。
(URL: <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/gyosei/kyo-shien/index.htm>)

◆ 作成にあたっては、

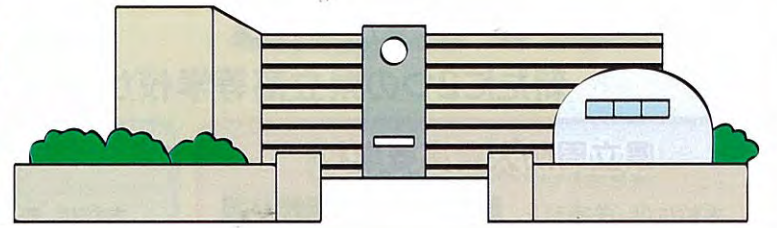
保護者と学校が、お子さんの指導や支援の方針、それぞれの役割について共通理解することが大切です。

- 保護者と十分に話し合い作成します。
- 情報は慎重に取り扱い保管します。



地域における相談・支援体制

LD・ADHD・高機能自閉症等を含め、障害のあるお子さんの早期発見、早期支援のために、県内を7支援地域に分け、教育・福祉・医療・労働等が連携して支援するネットワークの構築を進めています。



総合支援学校

障害の種類ごとに設置されていた盲・聾・養護学校は、学校教育法の改正により、障害にとらわれない特別支援学校になります。本県では、特別支援学校を総合支援学校と称し、平成20年度に移行します。総合支援学校は、原則5障害に対応するとともに、福祉、医療、労働等との連携を強化します。

用語解説

専門家チーム

医師、臨床心理士、地域コーディネーター等の専門家で構成し、地域の小・中学校等において、お子さんの支援方法等について専門的な指導や助言を行います。

関係機関連携協議会

障害のある児童生徒の乳幼児期から学校卒業後までを見通して、教育、福祉、医療等の関係機関が連携した支援の在り方について協議するために、8つの養護学校に事務局を設置しています。また、関係機関連携協議会のもとに、専門家チームを設置しています。

地域コーディネーター

LD・ADHD・高機能自閉症等について、専門性の高い教員が、地域の小・中学校等において、支援の在り方、校内相談・支援体制について助言等を行います。

小・中学校サブセンター

総合支援学校(仮称)には学習障害等の支援に対する十分な蓄積がないため、当分の間、小・中学校の地域コーディネーターを配置している通級指導教室にサブセンターを設置します。

特別支援教育センター

各支援地域の拠点校となる総合支援学校(仮称)に設置し、地域における相談・支援を行います。

電話でのお問い合わせは

特別支援教育推進室…………… TEL 083-933-4615
 教育研修所ふれあい教育センター… TEL 083-987-1246
 盲学校…………… TEL 0832-32-1431
 聾学校…………… TEL 083-986-2007
 岩国養護学校…………… TEL 0827-43-4331
 田布施養護学校…………… TEL 0820-52-3572
 周南養護学校…………… TEL 0834-29-1331

徳山養護学校…………… TEL 0834-25-5378
 防府養護学校…………… TEL 0835-22-6108
 山口養護学校…………… TEL 083-934-4811
 宇部養護学校…………… TEL 0836-41-4036
 下関養護学校…………… TEL 0832-58-3033
 豊浦養護学校…………… TEL 0837-72-1331
 萩養護学校…………… TEL 0838-25-7280

ふれあい交差点

新たに2つの県立高等学校が設置されました!!

県立周防大島高等学校

本校には、普通科と福祉科があり、普通科においては、2コース6系列の多様なカリキュラムによって、確かな学力を確実に身に付けさせるきめ細かな指導を行います。



福祉科においては、福祉・家庭・看護の3分野の学習を通じて、高齢化が進む現代社会を担う福祉エキスパートを育成します。

県立青嶺高等学校

本校は、普通科と工業科を併せ持つ県内唯一の高校であり、普通科については、「特別進学コース」と「進学コース」で編成し、学力の向上と生徒の進学希望に応える教育を充実します。



工業科については、「ものづくり」を広く学ぶ「ものづくりコース」を設置するなど、スペシャリスト育成のための専門教育を推進します。

来春初めて1年生を迎えるにあたり、中学生や保護者の皆様の期待に十分応えられる魅力のある学校づくりに向けて、教職員が一丸となって取り組めますので、多くの方々の御支援をお願いします。

家庭の元気応援キャンペーン

名前が決まりました。



ファミリンです
ヨロシク!



朝食づくりに挑戦②

「家庭の元気応援キャンペーン」ホームページでレシピ紹介中!!

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a50400/kateikyoku/kateinogenki.html>

「森のきのこ丼」(4人分)

材 料	
ベーコン	30g
えのきだけ	1袋
しめじ	1袋
しいたけ	4枚
せり	少々
ご飯	4杯
めんつゆ	300cc
水	100cc

手 順

- ① ベーコンは1cm幅に、えのきはざく切り、しいたけはスライス、しめじは小房に分ける。
- ② めんつゆを水でうすめ、①を合わせて、電子レンジで4分加熱する。
- ③ ご飯に②をかけて(煮汁は適量をかける)、ざく切りにしたせりを添える。(萩市田万川子子どもの生活リズム向上委員会より)

家庭の元気応援キャンペーンのシンボルとなるキャラクターの愛称が、審査の結果、東 昭子さんの「ファミリン」に決定しました。たくさんの御応募ありがとうございました。入選者は次の方々です。(敬称略)

【最優秀】東 昭子(長門市)
 【優 秀】伊東奈夏(下関市) / 小寺光雄(三重県四日市市)
 【入 選】矢田悠愛(下関市) / 倉永綾香(下関市)
 竹田悠太(防府市) / 植山由美子(長門市) / 小田博士(下関市)
 うつのみやそなた(下関市)

ふれあい掲示板

～子どもたちと一緒に参加、見学できるイベント案内～

イベントカレンダー

掲載期間▶2006年12月～2007年3月

山口県教育研修所(山口市) ☎083(987)1190

天体観測入門
 開催日 2/22(木)・23(金) (各18:30～20:00)
 対象:一般(中学生以下は、保護者同伴) 定員:各回40人 締切:開催日の1週間前まで

山口県立山口図書館(山口市) ☎083(924)2111

2・3歳のこどものためのおはなしかい
 開催日 1/9(火)・2/6(火)・3/6(火) (各11:00～11:20)
 対象:2・3歳の幼児と保護者 定員:各20組 締切:無し(当日参加可)

山口県立山口博物館(山口市) ☎083(922)0294

歴史常設展示第3期「木戸孝允資料展」
 開催日 1/6(土)～5/6(日)
 休館日:毎週月曜日
 考古学教室(第2回)「縄文土器をつくろう!」
 開催日 3/4(日) (13:30～16:00)
 対象:小学生以上 定員:18人 締切:2/22(木)

山口県立美術館(山口市) ☎083(925)7788

山口県高等学校総合文化祭展示部門展
 開催日 1/11(木)～14(日)
 休館日:開催期間中の休館なし

山口県立萩美術館・浦上記念館(萩市) ☎0838(24)2400

シリーズ山東文物7 東方はらかなユートピア
 一 煙台地区出土文物精華 一
 開催日 12/9(土)～3/11(日)
 休館日:毎週月曜日

大島青年の家(周防大島町) ☎0820(76)0913

ゴクン!大島の海の幸に舌鼓 PART1
 開催日 ①1/20(土)～21(日) ②1/27(土)～28(日)
 対象:親子またはグループ 定員:40人 締切:①1/5(金) ②1/12(金)

油谷青年の家(長門市) ☎0837(32)1000

北浦名産かまぼこづくり
 開催日 3/17(土)～18(日)
 対象:小中学生とその家族 定員:40人 締切:3/2(金)

萩青年の家(萩市) ☎0838(22)4730

体感!維新のロマン ★萩ガラスPART2★
 開催日 2/17(土)～18(日)
 対象:家族及び個人 定員:30人 締切:未定

秋吉台少年自然の家(美東町) ☎08396(2)0581

洞くつ探検シリーズ2 ～自然にいとむパート2～
 開催日 1/27(土)～28(日)
 対象:小学校4～6年生 定員:30人 締切:1/11(木)
 レッツ!レクリエーション
 開催日 2/10(土)
 対象:幼児(4・5歳児)とその家族 定員:40人 締切:1/18(木)

山口県十種ヶ峰青少年野外活動センター(阿東町) ☎083(958)0033

親子でつくる冬物語
 開催日 1/20(土)～21(日)
 対象:家族 定員:80人 締切:1/6(土)
 歩くスキーでハイキング
 開催日 2/3(土)～4(日)
 対象:小学校4年生～中学校3年生とその家族 定員:40人 締切:1/20(土)

詳しい内容については、各施設にお問い合わせください。ここに掲載したものの以外のイベントや学校情報は、「やまぐち教育情報ステーション」に随時、掲載していますのでご覧ください。

招待券プレゼント

県立萩美術館・浦上記念館の企画展「シリーズ山東文物7 東方はらかなユートピア」の招待券をペアで10組20人の方にプレゼントします。住所、氏名、年齢、職業、電話番号、「ふれあい夢通信」の感想・意見を記入し、はがきでご応募ください。

送付先
 〒753-8501 山口市滝町1-1 教育政策課内
 「ふれあい夢通信」編集部「招待券プレゼント」係

締切り 1月15日(日)必着

※なお、当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

国民文化祭やまぐちが開催されました

準備段階から多数の御協力、御参加ありがとうございました

「第21回国民文化祭・やまぐち2006」が、11月3日(金)～12日(日)の10日間開催されました。県内各地で、105の文化イベントが繰り広げられ、出演者約4万1千人、来場者約144万人、県民ボランティア約8千人が参加し、作品応募数も史上最高の約17万2千点余となるなど、大成功を収めました。



TAKIO'S ロック「国府の風」(防府市立国府中学校)

また、29件の「子ども夢プロジェクト」をはじめ、たくさん子どもたちが出演や作品応募、ボランティア等に参加、活躍し、「子どもたちのための文化環境づくり」の取組も大きな成果を上げることができました。今後、子どもたちの文化活動への主体的な取組が一層深まり、また広まっていくことを大いに期待しています。

教育相談のお知らせ

お気軽に何でも早めに御相談ください

子どもたちを取り巻く環境が変化しています。子どもたちの心の中も見えにくくなっています。

子育てに関わる悩み、不安、気になることなど、何でも相談や情報をお寄せください。

相談や情報はこちらへ…

- 最寄りの学校や幼稚園
- お住まいの市町の教育委員会
- 県教育相談室……………☎083(933)4531
- いじめ110番……………☎083(923)2264
- ふれあいテレホン……………☎083(987)1240
- その他の相談窓口
 学校・幼稚園を通じてお配りしている「相談窓口一覧」をご利用ください。



教育情報ステーション

県教育委員会のホームページ やまぐち教育情報ステーションをご活用ください

「やまぐち教育情報ステーション」では、県内の学校や行政機関からのホットな情報をお届けしています。お子様の通われる学校の取組や県内の様々な教育情報を知るために、ぜひ、ご活用下さい。

新シリーズ 分室通信掲載中!!

- 11月より県内7分室がお送りする分室通信を掲載しています。
- 分室通信では、その地域の学校の情報、教育行政に関する情報を毎週掲載しています。
- 分室通信はやまぐち教育情報ステーション「行政情報」のコンテンツにシリーズ掲載中です。新鮮な情報は是非ご覧ください。

URL <http://www.ysn21.jp/e-joho/>

※山口県教育委員会のトップ画面からもアクセスできます

ふれあい夢通信編集部より

今回の特集は特別支援教育。難しいテーマですが、様々な問題の解決には、地域・家庭の皆様のご理解・協力が必要となります。是非ともご一読されるようお願いいたします。寒くなってきましたが、お子様が無邪な顔をひかれることなく、元気に通園・通学されることを編集部一同、心からお祈りします。

「ふれあい夢通信」編集部

山口県教育庁 教育政策課教育企画班
 〒753-8501 山口市滝町1-1
 TEL/083-933-4531 FAX/083-933-4539
 Eメール:a501001@pref.yamaguchi.lg.jp